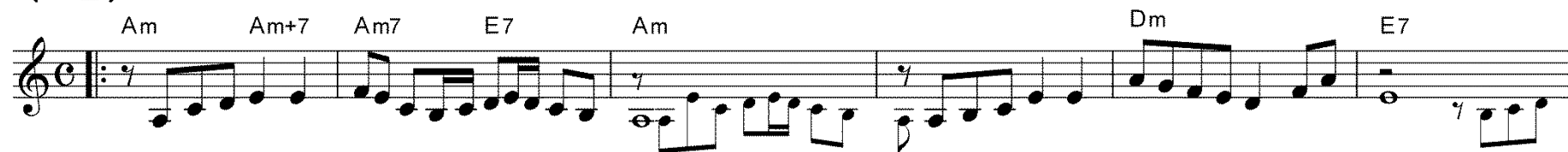


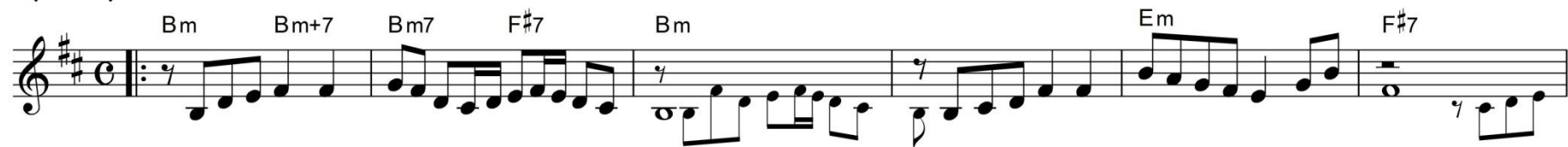
(× 2)

さくら貝の歌



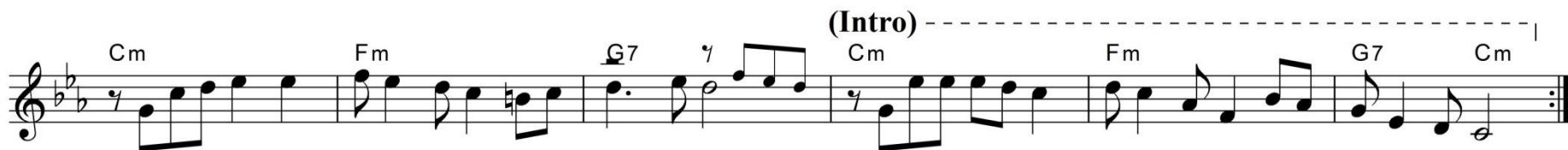
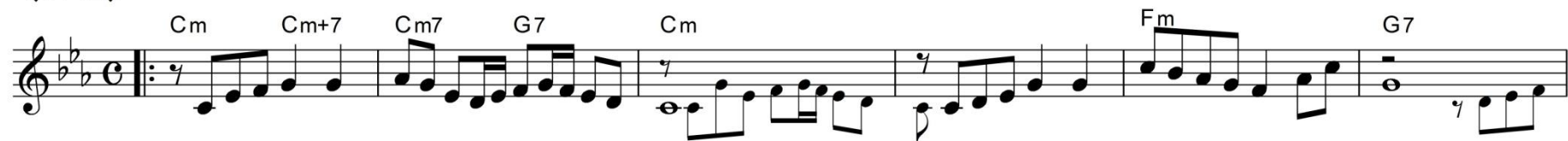
(× 2)

さくら貝の歌(Bm)



(× 2)

さくら貝の歌(Cm)



さくら貝の歌

土屋花清 作詞

八州秀章 作曲



Moderato



うるわしき さくらがーいーひと つ
ほのぼのと うすべにーそーむる は



さりゆける きみにささげーん このかいは こぞのはまー
わがもゆる さみしちしおーよ はろばろと かようか おー



べーに われひとーり ひろーいしーかいーよ
べーは きみこうーる むねーのさーざなーみ ああーなれ



ど わがおもいははかなーく うつしよーの



なぎさに は てーぬ

149

Handwritten musical notation for the first staff of 'The Rose Tree'. It begins with a treble clef and a key signature of one flat (B-flat). The melody consists of a quarter note G4, an eighth note A4, a quarter note B-flat4, and a quarter note G4. The lyrics 'The Rose Tree' are written below the notes.

うるわしのきと さくらがーいーひと つは
ほのほの と さうべにーそーむ は
きみにさしげーんよ こはろはと こぞの はまー
さみしちし おーよ こはろはと こぞの はまー
べりーには われみひとうーる ひろーいしーかなーよみ
あーあーなれ ど わがおもいは はかなーく
うつしよーの なぎさに は てーぬー

1 美わしきさくら貝ひとつ
去りゆけるきみに捧げん
この貝は去年(こぞ)の浜辺に
われひとりひろいし貝よ

2 ほのぼのとうす紅染むるは
わが燃ゆるさみし血潮よ
はろばろと通う香りは
きみ恋うる胸のさざなみ

ああ なれど わが思いははかなく
うつし世の渚に果てぬ

この歌が作られたのは、昭和14年(1939)秋のことです。

鎌倉・由比ヶ浜の近くに住む鈴木義光(北海道虻田郡真狩村出身)という青年が、胸を病んで18歳で亡くなった恋人・横山八重子を偲んで、

わが恋のごとく悲しやさくら貝
片ひらのみのさみしくありて
という短歌を作りました。

この歌をモチーフにして、彼の友人で、当時逗子町役場の職員だった土屋花情が作ったのが上の歌詞です。作曲家を目指していた鈴木がこれにメロディーをつけ、名曲『さくら貝の歌』ができあがりました。

この歌は、その後ほとんど知られていませんでしたが、山田耕筰が気に入って、自ら編曲して、昭和24年にNHK「ラジオ歌謡」として放送したところ、問い合わせや楽譜がほしいという要望で電話が鳴りっ放しになったそうです。

創唱した小川静江は、2010年現在90歳で、元気に歌を歌っているとのこと。

鈴木はその後、八洲秀章(やしま・ひであき)という筆名で、『山のけむり』『あざみの歌』『チャペルの鐘』『毬藻の歌』など、端正な抒情歌を数多く作りました。

八洲秀章という名前は、八重子の八とその戒名「誓願院釈秀満大姉」の秀を採ってつけたものだそうです。人名としてはそれほど珍しいものではありませんが、私は、この名前を目にしただけで、リリカルな感情がこみ上げてきます。

(二木紘三)

桜貝の唄 (Bm) (51) x3



桜貝の唄

うるわしき桜貝一つ
去りゆける君にささげん
この貝は去年の浜辺に
我一人 ひろいし貝よ

ほのぼのとうす紅そむるは
わが燃ゆるさみし血潮よ
はろばろとかよう香りは
君恋うる胸のさざなみ

ああなれど
わがおもいははかなく
うつし世の渚に果てぬ

さくら貝の歌

Moderato

土屋花情=作詞 八州秀章=作曲

ad lib 8va

うるわしき さくらがーいーひと つ さりゆける きみにささげーん
ほのぼのと うすべにーそーむる は わがもゆる さみしちしおーよ

このかい は こぞのはまー べーに われひとーり ひろーいしー かいー
はろばろ と かようかおー りーは きみこうーる むねーのさー ざなー

よ み ああーなれ ど わがおもいははか なーく

うつしよーの なぎさに は てーぬ

昭和24年
唄／辻 輝子

さくら貝の歌

土屋花情 作詞
八洲秀章 作曲

Moderato

Musical score for 'Sakura no Kai no Uta' in C minor, 4/4 time. The score includes piano accompaniment and vocal lines with lyrics. Chords are indicated above the notes: Cm, Fm, Gmaj7, G7.

1. うるわしき
2. ほのぼのと

さくらがーいーひと つ さりゆける きみにささげー
うすべにーそーむる は わがもゆる さみしちしおー

ん このかい は こぞのは まー べーに
よ はろばろ と かようか おー りーは

Continuation of the musical score for 'Sakura no Kai no Uta'. It includes piano accompaniment and vocal lines with lyrics. Chords are indicated above the notes: Cm, Fm, G7.

われひとり ひろーいしー かいーよ ああーなれ
きみこうーる むねーのさーざなーみ

ど わがおもいははか なーく うつしよーの
なぎさに は て ぬ

さくら貝の歌

1 美しき 桜貝一つ

去り行ける 君にささげん
この貝は 去年の浜辺に
われ一人 拾いし貝よ

2 ほのぼのと うす紅染むるは

わが燃ゆる さみし血潮よ
はろばろと かよう香りは
君恋うる 胸のさざなみ

あゝなれど 我が想いは儚なく
うつし世の なぎさに果てぬ





ラ

